



進路だより

大阪府立東淀川支援学校

令和8年9月10日

第5号

高等部1年 保護者進路説明会

7月3日(金)に高等部1年保護者進路説明会を実施しました。高等部での取り組みや高等部卒業後の進路先、家庭で協力してほしいことなどについて話をしました。高等部に入って間もない時期ではありますが、早い段階で進路について考えることが、子どもたちが安心して卒業後の生活を迎えることにつながるという想いで実施しています。本説明会にて紹介した、昨年度高等部卒業生保護者からのメッセージをこちらでも一部紹介します。

【令和7年度高等部卒業生保護者からのメッセージ】

- ・たくさんの事業所がありますが、早めの見学、体験をしていき、本人が1番楽しんでいける場所を探すのがまずは1番と思います。その上で何が向いているかを本人とよく相談して決めるのがベストだと思います。
- ・1年生の時から少しは事業所を見学し、2年生の時までに3か所は見学や体験を経験する方が良いと思う。あまり多すぎると迷ってしまうかも。そこで考えて再度見学するか決めていくのも良いと思う。
- ・今思えば、1年生から早めに行った方があわてないと思います。
- ・事業所の普段の様子を見るには平日なので、学校が代休の日に合わせていくようにしました。(学校を休まずに行くことを本人が決めていたので)
- ・事業所に行くことを想定して、家を出る時間を全く同じにして、道のりの人の流れ、電車の混み具合を自分の目で見て、本当に自分で行けるのか体感して納得してもらうことを重視しました。
- ・やはり親の希望と子供の希望は違っていました。働くのは子供なので、子供のやりたい方を選びました。ただ、代替の事業所は何社か知っていた方が良いと思います。
- ・地域中学校を経て高等部から支援学校に入ると、すぐ進路の話があり慌てました。見学のための電話を入れるのも不安で、まずはPTA主催の事業所見学会に参加しました。事業所とは？見学とは？の不安を見学会で取り除くことができ、その後は自分で連絡し、見学することができました。1年生夏休みに本人同伴で見学、2年生夏休みは再見学と体験をしました。1、2年生とあえて2回見学し、作業内容やスタッフや利用者の雰囲気等印象が変わらないかを感じに行きました。実際、進路として考えたのは1年生からの3か所でしたが、PTA事業所見学会で実際進まないと思う事業所でも参加してみて他にこういうところもあるんだな…と参考にしました。先輩(友人)保護者がいたので、話や相談させてもらえたのも大きかったです。

ひがよどジョブフェスタ 2026

7月9日(木)に「ひがよどジョブフェスタ2026」を本校で開催しました。17か所の企業・事業所にご協力いただき、仕事内容の説明や働くために必要なスキルについて話を聞いたり、実際に作業を体験したりしました。書類の仕分けや電力メーターの分解、接客体験や自在ほうきや机拭きのレクチャーなどいろいろな体験ができました。「〇〇の作業が楽しかった」「△△に興味を持った」「□□の作業は自分には向いていないと思った」など体験を通して、自分がどんな仕事が好きか、または苦手かということを知る良い機会となりました。



夏期公開講座

7月24日(金)に地域の小中学校、府立学校及び本校教職員対象に「『働いて』から逆算する！～就労支援の視点から学ぶ児童生徒のアセスメント～」と題した公開講座を開催しました。講師には「社会福祉法人加島友愛会 かしま障害者センターLink」の支援部長をお招きし、就労支援を中心としたアセスメント手法等を学びました。卒業後の社会参加について理解が深まり、日々の支援が社会での自立につながっているんだと再認識できました。終了後の受講者アンケートでは「アセスメントについて細部にわたって、相手を知ること、そしてそれに向けての見立てと仮説を立てていきながら実践を積み重ねていくことの大切さを身をもって感じました。」「卒業後の子どもたちについて、理解が深まりました。また、教育現場の強み『アセスメントし放題』はとても心に響きました。」等、とても充実した研修であったという感想ばかりでした。

本取り組みは今年度で3回目となり、講座の内容も年々パワーアップしています。キャリア教育推進部では、これからも教員に向けても様々な情報を発信していき、よりよいキャリア教育推進につなげていきます。

教職員進路施設見学

夏季休業中に、教員による進路施設見学会を実施しました。4つの事業所や企業で、生活介護や自立訓練の様子に加え、就労移行支援や就労継続支援 A 型・B 型などの福祉就労、そして企業における就労の様子を見学させてもらいました。施設の方々からは、日頃の具体的な取り組みや、在学中につけておくべき力について貴重なご意見を伺うことができました。卒業生の元気に励む姿を頼もしく思うとともに、地域における社会資源への理解を深めるよい機会となりました。今回の学びを日頃の指導に活かしていきたいと思います。



キャリア教育・進路お悩み相談箱

キャリア教育や進路に関するお悩みやご質問がありましたら、どんな些細なことでも構いませんので、遠慮なくお聞きください。

こちらの QR コードを読み込んでください→



お知らせ

進路だよりは、来月号より「さくら連絡網」で配信いたします。今後ともご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。